

# 福祉のかけ橋

平成22年5月号

第51号



富山県「方言カルタ」とり

## 住民参加の福祉をめざして

南山見地区社会福祉協議会

会長 小橋外喜雄

近年社会環境が大きく変化する中で地域社会の仕組みや、家族環境も大きく変わろうとしています。

その為、現在の福祉制度で充分支援をうけられない、解決の困難な問題が多く増加しているようです。

わが国は物質的に豊かな社会生活を享受していますが、一方では三万人の自殺者や、ひきこもりや、考えられない犯罪が多発している状況は誠に憂慮すべき問題だと思えます。超高齢化社会といわれるその特徴は、その速度の速さに加え、七十五歳以上の後期高齢者が多くなるということと、それに加え社会システムがついていけない状況があるのではないのでしょうか。

長寿は本来喜ぶべきことですが、社会も個人も健康管理をしつかりしてきた結果といえるかもしれません。

また、急激な高齢者世帯の増加と核家族化の進行で、「自己中心的社会、無縁社会」といわれる言葉さえ氾濫しています。

当地区社協ではこのような状況を見るにつき、人間関係の希薄化が多く歪みの原因と考えられます。地域に根ざした絆を何より大切にする地区として、安心して暮らせる地域作り即ち「ふれあい支えあい、安心して暮らせるあたたかい福祉の町づくり」を基本理念に掲げている南砺市の支援を受けるとともにきめの細やかな住民参加の、福祉の地域づくりをめざし邁進したいと考えています。今年度も皆様方の尚一層のご支援ご協力をお願い致します。

南砺市南山見地区 社会福祉協議会  
平成22年度 役員名簿

任期 H22・4・1～H23・3・31

会 長	小橋外喜雄	市社協評議員
副会長	林 みつ子	若葉グループ長
常務理事	前川 諭	
理 事	松井泰範	民生委員
"	山口賢治	
"	前川豊朔	
"	前川真介	
"	武田十四子	青葉グループ長
"	畠 和子	民生委員
"	箭原健作	地区老連会長
"	前川哲郎	町内会長代表
"	高橋ヒロミ	地区婦人会会長
"	青山哲子	民生委員
"	井上智子	
"	武田圭子	Vサポーター
"	武田幸子	知る葉グループ長
"	前川達子	双葉グループ長
監 事	須川義孝	民生委員
"	岩崎保子	
評議員	山田修弘	院瀬見1区町内会長
"	武田宏一	院瀬見2区町内会長
"	篠原正三	院瀬見3区町内会長
"	高橋良治	院瀬見4区町内会長
"	狩野和浩	東城寺町内会長
"	池田喜昭	清玄寺町内会長
"	箭原紀久雄	連代寺町内会長
"	福村茂生	志観寺町内会長
"	前田佳之	谷町内会長
"	小森茂浩	南山見新町内会長
"	高田正明	戸板町内会長
"	朝倉俊一	里領町内会長
"	前川哲郎	川原崎町内会長
"	宮嶋英之	沖町内会長
"	松長郁夫	遺族会
"	北条健至	身体障害者協会
"	村松慶孝	青少年育成市民会議
"	箭原幸晴	児童クラブ会長
"	武田秀和	男女共同参画推進員
"	川縁泰子	母親クラブ会長
"	斉藤俊枝	南山見保育園長
"	箭原朗子	南山見保育園父母の会
"	高瀬顕正	花と緑の銀行 マーシ園長 (授産ホーム)
"	中島真市	井波ボランティア 連合会会長
"	武田東洋子	

平成22年度 南山見地区社協決算及び予算

4月1日～翌年3月31日 単位：円

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	21年度決算額	22年度予算額	科 目	21年度決算額	22年度予算額
会 費	136,500	136,000	会 議 費	26,496	35,000
補 助 金	864,000	572,000	事 務 費	73,908	55,000
特別会計繰入金	0	150,000	事 業 費	1,084,344	825,000
寄 付 金	0	10,000	負 担 金	10,608	10,000
特別会費	78,500	75,000	諸 費	9,640	25,000
雑 収 入	14,451	2,000	予 備 費	0	100,714
繰 越 金	217,259	105,714	繰 越 金	105,714	0
計	1,310,710	1,050,714	計	1,310,710	1,050,714

平成22年度 南山見地区社協事業計画

単位：円

福祉事業内訳 (前年度予算)	本年度予算	摘 要
社会福祉活動事業 (396,000)	457,000	
① 広報「福祉のかけ橋」の発刊	110,000	年3回発行
② 感謝激励		
(1) 高齢者サロンと敬老の集い	185,000	敬老会事業
(2) 歳末見舞	45,000	対象者 菓子箱等
③ 一人暮らし老人 友愛訪問	15,000	花鉢贈呈慰問 (75歳以上)
④ 福祉活動推進費	5,000	展示パネル 地区文化祭費用
⑤ 福祉を耕す技能研修	2,000	声の郵便広報
⑥ 保育園・老人施設交流	20,000	保育園・マーシ園歳末見舞
⑦ 先進地視察事業	75,000	福祉施設視察・研修
地域総合福祉対策事業 (534,000)	258,000	
① ケアネット活動	24,000	ケアネット活動費
② 単身老人会食サービス	25,000	年間1回実施 (高齢者サロン世話方・ボランティア)
③ 緊急カード整備費	1,000	
④ 高齢者サロン育成費	60,000	6単位×10,000円 老人クラブ
⑤ 地域福祉サービス活動	5,000	食改補助
⑥ ボランティアもう1人運動	15,000	マーシ園作業手伝い・窓拭き等
⑦ 環境美化活動推進費	5,000	緑化・花事業
⑧ 在宅介護者訪問支援	65,000	
⑨ 三世代交流の集い	10,000	南山見公民館共催・分担金
⑩ ボランティア活動支援	28,000	活動支援4グループ
⑪ 高齢者ふれあいサロン	20,000	社協ふれあいサロン
小地域ふれあい交流事業 (90,000)	110,000	
① 交通安全支援費	15,000	交通安全マスコット材料費等
② ハ乙女福祉カレッジ		
(1) 福祉コース	50,000	高齢者教室・役員研修会等
(2) 高齢者世話方研修	15,000	高齢者サロン世話方会食交流会
(3) 講師派遣助成	30,000	高齢者サロン 6単位クラブ
計	(1,020,000)	825,000



## 第19回 サロン世話方研修と 会食ふれあい交流会

二月十三日(土)に恒例のサロン世話方研修と会食ふれあい交流会が南山見公民館で行なわれました。六十五歳以上一人暮らし、七十歳以上の高齢世帯の方々もお元気に出席されました。

午前中和室でビデオ鑑賞また、単位老人クラブの世話方、食改グループ、ボランティアの方々が地元の特産物を使った簡単料理(里芋コロッケ等)を作り、大ホールで楽しく会食しました。

会食の前に健口体操(口唇・舌体操)を「むすんでひらいて」の曲に合わせて口を結んだり開いたりペロを出し、左右に動かし、舌がなめらかに動いて飲み込みやすくなつたところで合掌しました。午後からは和室にてゲームで大笑いし、踊りを見たりして有意義な一日だったと思います。

食改グループ 松井正子



## 歳末見舞



インフルエンザ侵入に依り学級閉鎖。

「小学生とふれあい訪問」中止。

南山見社協より歳末御見舞状とお菓子箱が八十才以上の方々に届きました。今年は十二月より雪が降り厳しい冬となりました。

院瀬見地区では平成九年より小学生と共に一軒一軒訪問し届けています。青葉グループでは赤飯を作り、そのし紙に絵を書き、色鉛筆で色を付けてくれている小学生達、今年は全国的なインフルエンザに苦しむ子供達、マスクが取

## 役員研修会 開催

講師 光安勝人氏

(北日本新聞社会部長)

日時 平成22年1月26日(土)

10時

場所 井波交流館ラフォーレ

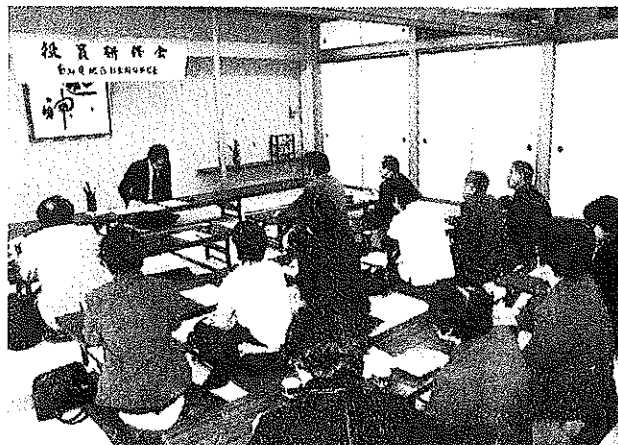
平成20年元旦から、北日本新聞一面で連載され、反響の大きかった「夕日を織る」を取材した記者の光安氏を講師に招き、高齢化する

れない毎日の登校で可哀相でなりません。児童クラブの方々の話し合いで子供達の訪問を止める事となりました。

この日を楽しみに待っていてくれた子供さんもおられたとお聞きし一層さみしさが増しました。この寒い冬を無事乗り切られますよう早く暖かくなる日を願いつつ皆様方のご健康をお祈り致します。

青葉グループ

武田十四子



る地域社会の最大の関心事について耳を傾けました。高齢者と高齢介護者、家族そして施設や病院等を取材しとりまとめた生々しいエピソードが語られました。

私達の「老いの風景」が美しく穏やかに織りなされるために社会と私達に何が必要か問いかけ、老いの価値や尊厳を認める文化の創造を提唱し、多世代が支えあう温かい長寿社会づくりを訴えられた。「そこに生きていてくれるだけでいいよ」と年寄りを敬い見守る地域社会や若い世代の温かいまなざしが大切だという光安氏の言葉が心に残りました。

前川真介

22年度 高齢福祉推進員

院瀨見1区	長田綾子
院瀨見2区	武田宏一
院瀨見3区	篠原明美
院瀨見4区	山本和子
東城寺	狩野浩子
清玄寺	澤田妙子
連代寺	箭原邦子
志観寺	池田みえ子
谷	山本康子
戸板	村端幸博子
里領	川崎原幸子
川原	沖田百合子
南山見新	小坂富美江
井波(五領島)	真田達雄

平成21年度 南山見地区社協事業経過 (平21.12.2~22.3月末日まで)

年月日	実施事業	場所
H21. 11. 15	南山見地区八乙女文化祭に協力	南山見公民館
11. 24	理事・監事合同役員会 事業経過報告、行事予定等	南山見公民館
12. 5	保育園クリスマス生活発表会に出席 会長、民生委員	南山見保育園
12. 11	南砺市地区社協研修会に出席 地域福祉事業関連	福野体育館
12. 23	歳末施設見舞い・歳末見舞・慰問	南山見保育園
22. 1. 1	広報「福祉のかけ橋」記念号第50号発行	地区内
1. 16	役員研修会 講師 北日本新聞記者による『老いの風景』	ラフォーレ
2. 13	ふれあいサロン世話方ボランティア研修会と、会食交流会開催	南山見公民館
2. 28	南山見地区三世代交流の集いに参加協力	南山見公民館
3. 8	ふれあいいきいきサロン説明会 サロン関係者出席	井波福祉センター
3. 13	在宅介護者リフレッシュ券配布慰問 対象者15名	地区内
3. 17	理事監事合同役員会 予算内示・総会議案・行事案件等	南山見公民館
3. 23	老人クラブ執行部、社協執行部合同役員会	南山見公民館
3. 26	花鉢贈呈、慰問 65歳以上の一人暮らし	地区内
3. 26	南山見保育園卒園式 会長・民生委員出席	南山見保育園

保育園へ歳末見舞い



年の瀬の12月23日午前、会長と役員2人が南山見保育園を訪問。今年は、サンタクロースが子供たちと交流することになりました。

園長先生が、園児とサンタクロースが話し合いをしましょうと提案され、

園児・「どこの国から来たの？」  
サンタ・「遠い国から良い子の皆さんにクリスマスプレゼントを運んできたよ」  
園児・「サンタのヒゲはなぜ白いの」

など質問が飛びかいました。

とてもうれしそうに目を輝かせ、サンタが園児にそれぞれプレゼント

ントのお菓子を手渡し、「ありがとう」と元気なお礼をもら

いました。

子供たちの明るい、

元気な声に接し、す

こやかに育つてくれるよう願って園を後にしました。

事務局



一人暮らしの方に花鉢贈呈

「花で心身を和ませ、いつでも健康で楽しい日々を過ごされますよう望みます」と小橋会長より満開のサイネリアを渡されると、笑顔で受け取って下さいました。

これからも住みなれた地域で生きがいを持って、健康に暮らしていただきたいと願っています。

青山哲子

三月二十六日に一人暮らし高齢者の方々を訪問し、花鉢をお贈りしました。寒い日でしたが、お宅に伺うと元気な顔を見せて下さり、安心しました。

編集後記

桜が散るも新緑の訪れ遅く、低温の日々、この時季の陽気がない日が続く。作物の生育にも影響し、自然の恵み豊かな地に住む者としては心配な出来事です。宇宙へ行く時代、自然社会にはカガクではどうにもできない摂理がある、しかしそれが少しずつ破壊され、その反動が昨今の社会問題と聞いた。科学・化学も大切ですが自然体も大事です。このような時こそゆつくりと、人と人との関りや自然を大切にしたいですね。

森の精

号数	第五一號
発行	平成二十二年五月
所	富山県南砺市川原崎 南山見公民館内
発行	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう